

説明会での会場ごとの質問・意見

1 大浦小校区（11月6日（月））

- (1) 新中学校では、1学級の定員を何人と考えているのか。
- (2) スクール・バスに乗車可能な条件は何km以上か。
- (3) 車での送迎が増えると予想されるため、学校入口をロータリー方式にしてほしい。
- (4) スクール・バスの補助について「検討する」とあるが、本当にできるのか。
- (5) 開校準備協議会のメンバーの選定基準は何か。また、市民の声はどのようにして開校準備協議会へ届くのか。
- (6) スクール・バスは何時から利用できるのか。また、バスの利用条件から外れた生徒であっても、部活動終了後は特別にバス通学を許可することはできないのか。
- (7) P T Aの統合については開校準備協議会で検討するのか。
- (8) できれば、各競技経験者の教師を部活顧問に配置してほしい。

2 大藪小校区（11月9日（木））

- (1) 審議会案を覆し、用地買収が必要な東西案に変わった理由は何か。
- (2) 審議会答申では伊田中は適地に入らなかったが、なぜ伊田中になったのか。
- (3) 星美台に住む生徒は違う中学校に行くのか。
- (4) スクール・バスは子ども中心に考えると、距離だけで決められないのではないか。
- (5) 部活の終了時刻はスクール・バスの時刻と合わせてほしい。
- (6) 審議会のメンバーには、新聞報道の前に説明すべきではないか。
- (7) 通学路の安全確保をしてほしい。
- (8) 田川中敷地内を通過して通学している小学生がいるため、田川中跡地を売却する場合は考慮してほしい。また、伊田や後藤寺の街づくりをどのように考えているのか。
- (9) 中学校区でわかれている活性化協議会は、今後どうなるのか。
- (10) 特例区は今後どうするのか。家は近いのに別々の校区となる生徒もあり、学校までの距離が大きく違うところがあるので、十分検討し、是正を図っていただきたい。
- (11) 田川校区は、伊田の文化に近いが後藤寺中校区となる。文化の面も考慮してほしい。
- (12) 現在、区域外の申請を行い大藪小に通っているが、再編後は西中へ行けるのか。
- (13) 松原2区は伊田の住居表示なのに後藤寺中へ行くことになる。住所の再表記も含めて検討してほしい。地域の文化だけはしっかり守りたい。

- (14) 平成筑豊鉄道を利用した通学の検討はされているか。
- (15) 自転車通学の中学生が小学生との事故を起こさないようにしてほしい。
- (16) 一度に2校にするのではなく、近隣の学校をまとめることから始めて、最終的に2校にする方が良いのではないか。
- (17) 一等地に学校施設をもってくる話はあまり聞かない。面積的に条件が良い南北案から変更した理由は何か。東西案の方が教育環境で優れている具体例を教えてください。

3 伊田小校区（11月10日（金））

- (1) 以前の説明会で、現場教師は再編に前向きという話だったが、自分が話した教師は後ろ向きが多い。どういう風に聞いたのか。また、アンケートを取ったのはいつか。
- (2) 南北案の不都合な点は何か。
- (3) スクール・バス1台に要する費用と必要台数が知りたい。また、乗車の目安である4kmとはコンパスで測った距離か。
- (4) 自転車通学は道路が狭く不安である。
- (5) 整備期間中の生徒はどう過ごすのか。
- (6) 事前交流とは具体的にどのようなことを行うのか。
- (7) 説明会の資料にテニスコートの絵が描かれているが、テニス部ありきで話を進めているのではないか。指導者はいるのか。
- (8) 猪位金が小中一貫教育の成果を十分に果たしたことは、どこで判断するのか。
- (9) 部活の外部指導者は、誰が見つけてくるのか。
- (10) 計画案に書かれている様々な課題とは何か。
- (11) 新築を基本にするのならば、仮設校舎ではなく現校舎を使ったらよいのではないか。また、猪位金は小中一貫校で他の中学校と異なるが、再編可能なのか。いつ再編するなどの目安もないのか。
- (12) 飯塚市では小中を統合すると同時に校区を広げている。田川市も同じように小中一貫校にして校区を広めていく方が良いのではないか。
- (13) 少子化に伴う中学校の統合であれば、小学校も同じように統合になるのではないか。
- (14) 新校舎や仮設校舎では、化学物質のアレルギー対策などをきちんと行ってほしい。また、自転車通学も、事故を起こさないよう整備をしっかりとってほしい。
- (15) 仮設校舎で過ごすことになる受験生に配慮してほしい。また、小学校に仮設を作る

なら、小学校の給食室を利用して自校式給食を実施してほしい。

- (16) 中央中の体育館は建て替えて何年になるのか。
- (17) 現在小学5年生の子どもは、仮設校舎で卒業しないといけないのか。
- (18) 小学校のグラウンドのどの部分に仮設校舎が建つのか。

4 猪位金小校区（11月13日（火））

- (1) 開校予定が審議会の答申から1年遅れた理由は何か。
- (2) 「研究成果を検討」とあるが、いつごろから今後に向けた協議をするのか。
- (3) 「研究成果の蓄積」とは何か。
- (4) 人間性の向上が大切ではないか。単に数字だけでは計れないものもあるではないか。
- (5) 小中一貫校の研究成果を評価するというが、どのような評価をするのか。
- (6) 検証する時に成果があがっていたら猪位金は存続するのか。
- (7) 自由校区制で部活や勉強などの観点から学校を選ぶことができるのか。
- (8) 猪位金に他校から受け入れる際は、事前に猪位金学園に相談はされているのか。
- (9) 転入許可の基準をどのようにしているのか。
- (10) コミュニティ・スクールを猪位金も導入するのか。
- (11) 教育課程特例校制度を活用する考えはないか。
- (12) 近隣の川崎町や香春町の統合の実情を教えてください。

5 鎮西小校区（11月20日（月））

- (1) 保護者が伊田中でも整備されるのだなと納得いくように、校舎や施設の配置案を示してほしい。広い鎮西中から狭い伊田中に変更して納得できる施設整備が可能なのか。
- (2) 財政がひっ迫する中、伊田の土地を取得し、造成を行うには、少なくとも億のお金がかかると思うが、財政的に大丈夫なのか。
- (3) 審議会の中でも都市計画のことは協議したが、田川中と鎮西中から変更になった理由がよく分からない。
- (4) 南北案で反対があったから東西案にしたという経緯がおかしい。
- (5) 教育環境としては田舎の方がよい。周辺に利用できる施設もあり、西区、東区を中心などから考えるのではなく、教育に最適な場所を探すべきではないか。
- (6) 月美台から鎮西小学校に50名ぐらい来ているが、学校が遠くなり、土地の評価は

落ちることをどう説明するのか。

- (7) 伊田中の近隣の山林は本当に買えるのか。当初は了解していても、決まれば値段が上がらないか。
- (8) 長期的に見て、今、統合しないといけないのか。人口を増やす方法も考えるべき。
- (9) 住民の意見をしっかり聞くべき。いかに保護者と生徒に負担をかけない学校づくりをするかが問題。
- (10) 昨年の説明会では「決定事項ではない」という話だったが、今日の話は決定事項なのか。
- (11) 校舎は新築を基本と言っているが、昨年の話とは違っていることが気になる。
- (12) 地元説明会よりも新聞報道の方が先になるのは何故か。
- (13) 今回のような説明会はまだするのか。
- (14) 現状では伊田中に駐車場がないと思うが、どう対応するのか。
- (15) 旧国道322号では朝夕の送迎が増え、渋滞状況が増すと思うが、改善はするのか。
- (16) 部活動の拡充が挙げられているが、部活動後のスクール・バスは考えているのか。
- (17) 学校位置は、今後、変更することはあるのか。意見があれば変えるのか。
- (18) 色々と質問が出たが、回答をわかりやすくまとめ、最低一回は説明をしてほしい。

6 金川小校区（11月22日（水））

- (1) なぜ3校はできないのか。前回の説明では3校でなかったか。
- (2) なぜ南北案が東西案になったのか。
- (3) 子どものどんなところを大切にしたのか。
- (4) 地域の協力体制が崩れる中で、子どもの心の育て方は担保されるのか。
- (5) 基本計画（案）は決定事項か。
- (6) 請願に対する回答について。
- (7) 登下校に関する質問、親の負担、下校の見守り体制などについて。
- (8) 「再編の趣旨」は、再編しなくても現在の学校で可能である。
- (9) 人口を増やす努力はしないのか。
- (10) 議論の過程が見えないので議事録を示してほしい。
- (11) 学校を減らすことなく、複数校で同じ部活をできるのではないか。
- (12) 「ただ人口減少なので」という理由での納得は無理。地域への思いがある。

- (13) 20人学級、15人学級の要望といった、そういう努力をするべきだ。
- (14) 少人数指導、チーム・ティーチング等を取り入れている学校はあるのか。
- (15) 交通量の多い地域に新中学校を設置するが、送迎用の駐車場スペースはあるのか。
- (16) 適正規模を確保したら教育が良くなるというが、少人数の所は環境が悪いということなのか。
- (17) 開校準備協議会のメンバーに選ばれる基準は何か。またメンバーは公表するのか。
- (18) 金川全体の問題である。妥協するような話ではない。
- (19) 南北案が東西案になったことに唐突感がある。請願を出している金川校区には少なくとも丁寧な説明が必要である。
- (20) 再度説明会をするということは間違いはないか。

7 田川小校区（11月24日（金））

- (1) 田川小校区から伊田中までの距離や時間はどの程度か。
- (2) 自転車通学はどれくらいの距離で認められるのか。
- (3) 田川小校区の生徒はどこでスクール・バスに乗せるのか。実測で4km以上ということとはスクール・バスに乗れないのか。
- (4) 東中、西中、中央中の3校案ではいけないのか。
- (5) 学校を再編するなら、中央中の体育館を建て直す必要はあったのか。
- (6) 不審者対策や事故防止策は何か考えているのか。
- (7) 審議会から東西案に変更になったのはなぜか。また、その議論をなぜ審議会の際に行われなかったのか。
- (8) 区域外通学は希望すれば対応してもらえるのか。
- (9) スクール・バスに対する要望は説明会等で聞いてもらえるのか。
- (10) 開校までのスケジュールは計画案通りに進むのか。
- (11) 伊田中前は道路が狭く危険なため、地域の協力体制を得ながら安全を確保してほしい。
- (12) 整備期間中の教育環境とは具体的にどういうことか。
- (13) 活性化協議会、区長会、防災会議の扱いはどうなるのか。
- (14) 教育委員会として何%の学力向上を見込んでいるのか。
- (15) チーム・ティーチングは全教科、全教室で行われるのか。

- (16) 中央中を残し、3校案としてほしい。急に人数が増えると、いじめやまとまりの欠如に繋がるのではないか。また、習熟度学習もいじめにつながるのではないか。
- (17) 伊田中は香春町に近く、中心ではない。中央中も国道沿いにあるので残してほしい。
- (18) 中央校区は東西に分けると歪になる。再編については地元の意見を聞いてほしい。
- (19) 今後、地域に帰り不参加者などからも意見を聞き出していくので真摯に対応をしてほしい。

8 後藤寺小校区（11月30日（木））

- (1) ティーム・ティーチングや少人数指導の実施にあたり、市が独自で教員を雇用することは可能なのか。
- (2) 新中学校校舎を整備中の教育環境について、現段階で言えることを聞きたい。
- (3) 整備期間中の生徒は、平成31年度の途中から33年度末までの2年以上、仮設校舎で過ごすことになるのか。

9 弓削田小校区（12月4日（月））

- (1) 開校時の3年生が心配である。いじめや環境の変化についていけない生徒が出てくる可能性があるが、どう考えているのか。
- (2) 特別支援学級の生徒にとって、教育環境の変化は大きなストレスになるが、どのようにフォローしていくつもりか。
- (3) 再編前に、統合先の中学校へ区域外通学を申請するケースが増えると思われるが対策はあるのか。
- (4) 整備中の教育環境とあるが、具体的にはどうするのか。
- (5) 自転車通学を認めると、狭い歩道や後藤寺交差点付近など危険な箇所を通ることになるが、道路の整備計画はあるのか。
- (6) 平成34年開校予定となっているが、通学路の整備の遅れなどの理由から開校時期の延期などの処置をとるのか。
- (7) 伊田中・後藤寺中以外の学校は、校舎修理費などの予算が削られていると聞いたが本当か。
- (8) 開校準備協議会のメンバーはどのように決めるのか。
- (9) 開校前は開校準備協議会があるが、開校後の諸問題にはどのように対応するのか。